

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012年11月27日

派遣者氏名（専門分野）	クドヤーロワ・タチアーナ（日本語学専門）
-------------	----------------------

派遣期間	24年08月30日 ～ 24年10月30日
------	-----------------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
イギリス	ロンドン	ロンドン大学 SOAS 図書館
イギリス	バーミンガム	バーミンガム大学 CARE センター バーミンガム大学附属図書館

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

1. ロンドン大学SOAS図書館

SOAS 図書館の利用申請の手続きは、SOAS 本館の1階にある入口のところで行います。利用申請をする時は、派遣先である SOAS 言語文化学部が予め用意する①招待状及び、②派遣者への図書館利用許可を依頼する、図書館のスタッフ宛の手紙を提示する必要があります。

SOAS 図書館の利用はもともと有料である。しかし、SOAS では、訪問者が滞在期間中の利用料・授業料 (bench fee、1 ヶ月間 200 ポンド) を払った後、訪問研究員証 (Academic Visitor) が発行される。その証明書を提示すれば、図書館の利用料が免除される。

図書館の開館時間は、休み期間中は9時までで、学期中は23時30分までであるが、申請受け付けは16時55分までである。

入館は、入館証のバーコードをかざして入る。

図書の貸し出し可能な期間は、短期訪問研究者の場合は、滞在期間の最後の日までとなっている。

2. バーミンガム大学CAREセンター・バーミンガム大学附属図書館

英語先端研究センター (Center of Advanced Research of English, CARE) センターは、バーミンガム大学の文・法学部の一部となっている。CARE センターの BANK OF ENGLISH という英語コーパスは、センターからではなく、図書館の端末機から利用する。

利用申請をするには、まず、学部の2階にある CARE センターのオフィスに行って、利用料 (Bench fee、一ヶ月 325 ポンド) を払う。そして、訪問者証明書の発行、コーパス利用開始、及び図書館の利用申請に必要な書類一式をもらう。まずは、CARE センターが用意する、訪問者証明書 (UID) カードの発行に必要な手紙 (ID カードの発行依頼書) をセキュリティーのオフィスに提出し、写真付きの ID カードを発行してもらう。(写真はその場で撮影されるので、持参しなくてもよい。) 次に、ID カードと CARE センターが予め用意した手紙 (利用開始の依頼書) を図書館の1階 (入口のところ) にあるフロントに上記の ID カードと一緒に提示し、図書館利用開始の手続きを済ませる。

本の貸し出しは、滞在期間の最後の日まで可能である。また、図書によっては、オンラインでも PDF 形式で閲覧できるものもあり、必要に応じて、自分のメールアドレスにそのファイル（全文）を送信することが可能である。雑誌の場合は、オンラインで参照し、自分のメール宛に全文が送信できるのは、より古い号であり、最新のものはオンラインで閲覧できなくなっている。

館内にはコピー機が数台設置されており、コピーは有料となっているので、大量の資料を複写する場合は、1 階の勉強室にある 2 台のスキャナーで本をスキャンした方がより経済的である。スキャンしたファイルは、手元にフラッシュメモリーなどがなければ、臨時的にデスクトップに保存し、後にフラッシュメモリーに移すことが可能である。（但し、スキャナーを利用するパソコンはインターネットに接続されていないため、ファイルを直接メールに送信することができない。）

図書館の平日の開館時間は、19 時（夏休み中）及び、24 時（学期中）までとなっている。

BANK OF ENGLISH コーパスの利用は、**CARE** センターが発行する特別の ID とパスワードが必要となる。その ID とパスワードの有効期間は、**CARE** センターの訪問期間と同じであり、期間中は学内の端末機、または、自分のパソコンから、スタートメニューに入ってアクセスできる。使用例の **KWIC** は個別のファイルとして保存することができる。**CARE** センターでメールアドレスの登録を事前に行えば、コーパス画面での「**KWIC** を保存する」オプションを選択すると、**KWIC** が自動的に自分のメールアドレスに、メールの本文として送信される。